

中江藤樹・心のセミナーから

『本気になれば人生が変わる』

～想像を超える未知～

株式会社 morich 代表取締役
ALL Round erAgent

森本 千賀子さん

皆さんこんにちは。森本千賀子と申します。



この写真は、新卒でリクルートに入社して25年を機に退職して独立した日に人生の大きなターニング

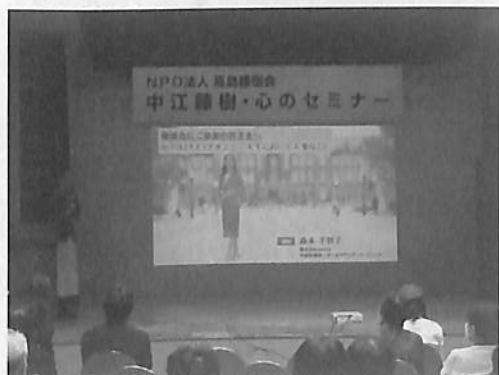
ポイントだと思い、プロのカメラマンに東京駅前で朝7時に撮ってもらいました。何かの折にはこの写真を使わせていただき、「モリチさん」と呼んでいただいております。森本千賀子の頭文字をとって morich ということです。東京に行ってから、「モリチ」と言われているので、「モリチさん」と呼んでください。私は53歳です…ここは驚いていたどころなんですよ…（笑い）。今は人生100年時代、私はマラソンでいうとちょうど復路にさしかかったところで、これからは今までお世話になった方に恩返しをしていきたいと思っています。ここに来るのは4時間近くかかるんですが、有難いことだと思って来させていただきました。

私はマキノ町に生まれました。田舎、それは私にとってコンプレックスでした。豪雪地帯なので中学校時代は冬には寄宿舎に寝泊まりしていました。ソフトボール部で、ピッチャーで4番、スピードだけは負けなかったんですがコントロールが悪く、何人にも当てたりして迷惑をかけました。高校へは一時間に一本の電車での通学でした。ビルが立ち並び東京に憧れ、迷いなく進学先を東京の大学に決め、35年前に上京しました。当時スチュアデス物語というドラマが流行っていて、英語が話せたら憧れのスチュアデスになれると英語学科に進学しました。もうひとつスクールウォーズというラグビーものも流行っていて、それにも憧れて大学時代はラグビー部のマネージャーを4年間やっていました。ドラマと違って真っ黒になりながら埃まみれでヤカンを持って走っていました。入っていた女子寮での友達と一生の御縁になっています。

大学卒業後は、新卒でリクルートに入り、約25年間転職したい方とそういう方々を中途採用したい企業とのマッチングをやっておりました。10人いれば10通りの輝き方があるので、今の場所で輝けていない方の伴走者として、その方が輝ける舞台を探すために、一緒に走るといふことをやっていました。ちょうど7年前に独立して morich という会社

を作りました。あだ名そのままやと思われかもしれませんが、そのあとに普通ならある「がないんです」「愛」がないということではなくて、channel という意味なんです。channel は海峡とか運河のことで、昔は水のある所は商人が物を運び商売するので栄えていたんです。近江商人も水があつたのでいろいろな物を運びやすかったのだと思います。私の周辺にいらつしやる人とか企業が、繁栄したり成長したりとそんな意味を込めて morich という会社名にしております。

有難いことにいろんな所と呼んでいただいて、年間約150回セミナーや講演をしております。NHKのプロフェッショナルやガイアの夜明という番組でも取り上げていただいたり、本も15冊ぐらい書いています。それ以外にいろんな顧問やアド



バイザー、社外取締役とかをやらせてもらって、今20種類くらい名刺を持っています。これからは、一人一つの会社、一枚の名刺という時代ではなく、いろんな名刺を持っている、そんな顔を演じながら生活できる、そんな時代になると思っています。でも本業は転職希望の方と中途採用希望の企業のマッチング、転職エージェントです。15人ぐらいの小さな会社です。私が目指すのは、困った時に一番最初に思い出してもらえる人です。名刺にも「困った時のモリチ」と書いています。それを別の名前前で All Rounder Agent といい、転職だけでなく、人と人、企業と企業を繋げたりしています。家族ですが、リクルートでアメリカンフットボールをしていた夫、長男は大学2年生、次男は中学3年生で事情があり今沖縄の石垣島にいます。

今日は1時間ぐらい時間をいただいておりますが、それが終わった時、皆さんに「私って幸せなんやなあ」「よし、明日から頑張ろう」と思っていたことを一つの目標にしてお話させていただこうと思っています。

これは封印している写真なんですけれどもお見せします。3歳のころの私でして、今はこんな子はいないと思うんですが、イチゴのすごい洋服を着ています。後ろは雪です。これから何が言えるかというと、人